

# ICANN横浜会議

2000.9.6

於：インターネットガバナンス研究会

堀田 博文

DNSO Names Council

## ICANN横浜会議の主な日程

- 2000年7月13日(木)～17日(月)
- 13(木) 午前 ICANN概要紹介ワークショップ\*
- 午後 DNSO 業界別会合
- 14(金) 午前 DNSO 全体総会
- 午後 DNSO Names Council
- 15(土) 終日 全体総会
- 16(日) 午前 理事会
- 17(月) 午前 理事と日本参加者との対話会\*

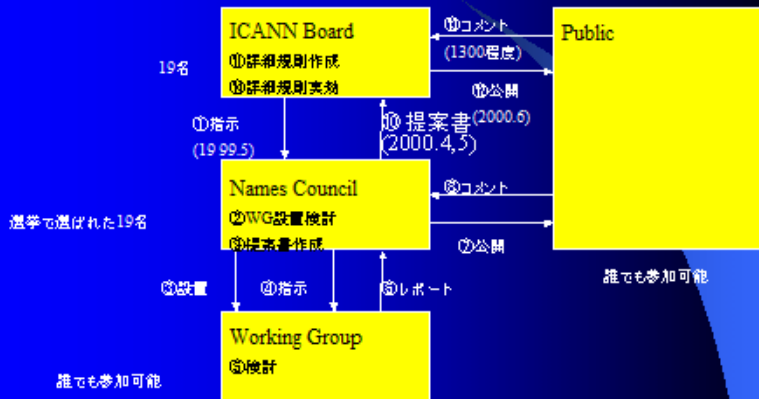
\*1は、今回の新しい試み

## ICANN横浜会議、決議の概要

- 新トップレベルドメイン導入
- At Large Membership
- ルートサーバシステム改善
- ICANNの地理的領域
- その他
- 功労及び謝辞



# 新トップレベルドメイン導入検討経緯



## 新トップレベルドメイン要件概要

- インターネットの安定性維持
  - ・ システムの不具合などからのドメイン名保有者の保護
- 競争促進
  - ・ レジストリ、レジストラレベルにおけるサービス
- DNSの有用性の増進
- ポリシー策定機能の権限委譲の評価
  - ・ 特定目的TLD用
- 革新的な提案
  - ・ 未だ、出余ったことのないような需要に対するもの
- 知的財産権などの権利の適切な保護
  - ・ 特に初期段階

## 今後のスケジュール(2000.8発表)

- ・ 2000. 8. 3 概略発表
- ・ 2000. 8.15 申請書類と評価基準発表
- ・ 2000. 9. 5 申請書類受付開始(修正可-10/2)
- ・ 2000.10. 2 申請締め切り
- ・ 2000.10 5 パブリックコメント受付(一部)
- ・ 2000.10.19 パブリックコメント受付終了
- ・ 2000.11.中 交渉対象発表
- ・ 2000.12.31 交渉完了目標日

## At Large Membership

- 2000年11月1日までに、5名の理事選出(2002年迄)、入替え
- 4名は2002年秋まで留任
- 臨時委員会の創設(指名委員会・選挙委員会)
- At Large Membershipの検討

理事会が "At Large" の理事をきむべきかどうか

何名が適切か？

どう選出されるべきか？

この制度の適切な役割、機能はどうあるべきか？

※検討結果は、2001年の第2四半期会議までに提出

- 立候補規定など、選挙規定
  - ・ 地域の会員数2%以上、あるいは20人からの支持
  - ・ 2カ国以上の会員支持
  - ・ At Large Memberの支持表明の方法
- その他会則の修正

## ルートサーバシステム改善

- 2000.7.15諮問委員会の勧告
  - ・ 専用のプライマリネームサーバによるルートサーバシステム導入勧告
- 勧告の採択
- 米国商務省に対し、導入提案予定
- 事務総長権限の明文化; 契約など、手続きに関する権限



## 参考1

- ICANN <http://www.icann.org/minutes/prelim-report-16jul00.htm>
- JPNIC (上記翻訳)  
<http://www.nic.ad.jp/jp/intl/organization/icann/meeting/materials/icann-yokohama.html>
- ICANN New gTLD Application Process  
<http://www.icann.org/tlds/tld-application-process.htm>
- ICANN At Large Membership Home  
<http://members.icann.org/> (English)  
<http://members.icann.org/languages/japanese/index.html> (日本語)

## 参考2 新TLD導入スケジュール

7月当時の決定		現在(8月発表)	
8/1	申請募集正式発表 (申請書・基準など含む)	8/3	概略発表
		8/15	申請書類と評価基準発表
		9/5	申請書類受付開始(修正可-10/2)
10/1	申請締め切り (一部、パブリックコメント受付)	10/2	申請締め切り
		10/5	パブリックコメント受付(一部)
10/15	パブリックコメント受付終了	10/19	パブリックコメント受付終了
11/15	交渉対象発表	11月中旬	交渉対象発表
12/31	交渉完了目標日	12/31	交渉完了目標日